

No. 20 Tさん	25歳（男性）
I. 前就労期（学歴、職歴、生活習慣、対人行動、気持ち）	
<ul style="list-style-type: none"> 幼い頃から友人関係が苦手で小中高も人と関わらなかつた 電車が共通の趣味の友人が1人だけいる。 これまで家族以外と話したいとは思わなかつた。 農業系高校に進学するも3年次の自主的な実習がうまくいかず退学し、通信制高校を卒業した。 	
II. 未就労期（きっかけ、生活習慣、対人行動、気持ち、継続要因）	
<ul style="list-style-type: none"> 入塾するまでの5年間は掃除や工場での軽作業を断続的に行ってた。正社員になれる職場に面接に行っても2週間程度しか続かなかつた。単発のアルバイトなども行っていた。 家ではインターネットやゲームなどをして過ごし、お年玉やバイト代などで電車乗りをしたりした。週1回趣味の本を見に本屋に出かけていた。 家族に仕事を続けろといわれ、働かなければならぬと思いつつ何とかなるとも思っていた。 	
III. 被支援期（きっかけ、支援内容とその長短、影響や変化、気持ち）	
<ul style="list-style-type: none"> 親がTVを見て入塾した。自分と同様にしゃべらなそうな人がいたのでここならやれそうと安心した。 塾では資格取得や絵描き、少林寺拳法をやった。身の回りのことも出来るようになった。 塾生1, 2人くらいとは交流があった。 色々な資格が取れたことは良かったが、人間関係の面では特に変化がなかつた。 	
IV. 現在（就労のきっかけ、気持ち、成長可能性、今後の考え方）	
<ul style="list-style-type: none"> 塾代表の紹介で就労し、1年2ヶ月前から勤務している。職場の責任者と面接し、いい人だったので来てみようと思った。仕事が遅れても怒られないこと、同じ事を聞いても丁寧に教えてもらえることが継続している理由。寮では寮生間の交流は少ないため自分には良い。 今の仕事は適度に人と関わり、そんなに難しくない仕事のため、自分に合っていると思う。 週1回親元に連絡をしており、帰りたいと思うこともある。 家事が出来るようになり、職場では気構えやものの考え方、大人のつきあいが分かつてきただ。 もう少しこの仕事を続けたい。いずれは家に戻るかと思うが、今はそのことは考えていない。 	